

2026年7月31日

本店ビルおよび営業店36か店への再生可能エネルギーの導入について ～年間CO₂排出量の3割超を削減～

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2026年8月、本店ビルおよび営業店36か店にて、株式会社サイサン（代表取締役社長 川本 知彦）グループの株式会社エネワンでんき（代表取締役 吉澤 正人）が供給する再生可能エネルギー由来の電力^{注1}について、株式会社ガスワン埼玉（代表取締役 柳 英実）を販売代理店として導入いたしますので、お知らせします。

当行では埼玉県のカーボンニュートラル実現に向け、2026年5月、サイサングループの協力のもと、営業店29か店・店舗外ATM22か所に再生可能エネルギー由来の電力を導入しております。

今般の取組みは、こうしたCO₂排出量削減の取組みを一層加速させていくため実施するもので、5月に導入済みの営業店・ATMと合わせて、年間CO₂排出量の3割超^{注2}となる約2,600トンのCO₂削減^{注3}に貢献します。

＜概要＞

導入施設	本店ビル 営業店65か店 店舗外ATM22か所	2026年8月(今回)	2026年5月
		本店ビル 営業店36か店	営業店29か店 店舗外ATM22か所
CO ₂ 排出 削減量 (年間)	約2,600トン	約2,000トン	約600トン

注1 CO₂を排出しないという「環境価値」があることを証明する「非化石証書」が付与された電力となります。

注2 当行のCO₂排出量削減目標「2030年度に2013年度比100%削減（カーボンニュートラル達成）」の基準となる排出量8,180トンに対する削減率となります。

注3 「温暖化対策の推進に関する法律」（温対法）に基づく2024年度実績調整後排出係数により算出。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
総合企画部 サステナビリティ推進室 笠井 勇哉
048-641-6111（代表）